

2020年3月期第1四半期

# 決算概要

---

株式会社 野村総合研究所

2019年7月25日

**NRI**

*Share the Next Values!*

**1**

**2020年3月期第1四半期 決算概要（連結）**

**2**

**2020年3月期 業績見通し（連結）**

## 1. 業績概況

第1四半期累計	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比		前年度
	金額 (百万円)	進捗率 (通期比) (%)	金額 (百万円)	進捗率 (通期予想比) (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
売上高	117,758	23.5	129,495	24.4	11,737	10.0	501,243
コンサルティングサービス	21,267	23.4	21,197	22.3	△70	△0.3	90,816
開発・製品販売	32,975	21.9	41,251	25.0	8,275	25.1	150,467
運用サービス	59,704	24.4	62,313	24.4	2,609	4.4	244,273
商品販売	3,810	24.3	4,733	31.6	922	24.2	15,686
売上原価	79,308		85,392		6,084	7.7	336,508
売上総利益	38,450		44,102		5,652	14.7	164,735
(売上総利益率)	32.7%		34.1%		1.4P		32.9%
販売費及び一般管理費	23,115		23,749		633	2.7	93,293
営業利益 (のれん償却前)	16,258		21,170		4,911	30.2	75,373
営業利益	15,334	21.5	20,353	26.8	5,019	32.7	71,442
営業利益率 (のれん償却前)	13.8%		16.3%		2.5P		15.0%
営業利益率	13.0%		15.7%		2.7P		14.3%
営業外損益 (ネット)	530		808		278	52.5	967
経常利益	15,865	21.9	21,162	27.5	5,297	33.4	72,409
特別損益 (ネット)	1,227		△10		△1,237	—	4,340
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益	11,161	21.9	14,245	25.9	3,084	27.6	50,931
1株当たり四半期 (当期) 純利益	15.64		20.52		4.87		72.11
EBITDAマージン	20.1%		22.4%		2.3P		21.7%

※1 売上高の内訳は、サービス別の売上高です。

※2 「営業利益 (のれん償却前)」及び「営業利益率 (のれん償却前)」は参考数値です。

※3 EBITDAマージン = EBITDA (営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 固定資産除却損) ÷ 売上高

※4 前年度に企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前年同期の数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっています。

※5 2019年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、1株当たり四半期 (当期) 純利益は、前年度の期首に株式分割が行われたと仮定して算定した値を記載しています。

- 当社グループの当第1四半期累計の売上高は、金融ITソリューションを中心に全てのセグメントで前年同期を上回り、129,495百万円（前年同期比10.0%増）となった。
- 売上原価は85,392百万円（同7.7%増）、売上総利益は44,102百万円（同14.7%増）、販売費及び一般管理費は23,749百万円（同2.7%増）となった。
- 良好な受注環境、生産活動を背景に収益性が向上し、営業利益は20,353百万円（同32.7%増）、営業利益率は15.7%（同2.7ポイント増）、経常利益は21,162百万円（同33.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14,245百万円（同27.6%増）となった。なお、営業利益 (のれん償却前) は21,170百万円（同30.2%増）、営業利益率 (のれん償却前) は16.3%（同2.5ポイント増）、EBITDAマージンは22.4%（同2.3ポイント増）となった。

## 2. セグメント情報 ① セグメント別損益

第1四半期累計	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比		前年度		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
コンサルティング	売上高	7,419	6.3	7,767	6.0	348	4.7	35,481	7.1
	営業利益	1,133	7.4	613	3.0	△519	△45.8	7,786	10.9
	営業利益率	15.3%		7.9%		△7.4P		21.9%	
金融ITソリューション	売上高	59,330	50.4	68,592	53.0	9,262	15.6	255,162	50.9
	営業利益	6,165	40.2	10,312	50.7	4,146	67.3	27,095	37.9
	営業利益率	10.4%		15.0%		4.6P		10.6%	
産業ITソリューション	売上高	45,371	38.5	46,470	35.9	1,099	2.4	183,580	36.6
	営業利益	4,296	28.0	5,190	25.5	894	20.8	18,449	25.8
	営業利益率	9.5%		11.2%		1.7P		10.0%	
IT基盤サービス	売上高	29,692	25.2	31,957	24.7	2,264	7.6	127,777	25.5
	営業利益	3,402	22.2	3,955	19.4	553	16.3	17,130	24.0
	営業利益率	11.5%		12.4%		0.9P		13.4%	
調整額 (内部売上高消去を含む)	売上高	△24,054	△20.4	△25,292	△19.5	△1,237		△100,757	△20.1
	営業利益	336	2.2	280	1.4	△55		980	1.4
計	売上高	117,758	100.0	129,495	100.0	11,737	10.0	501,243	100.0
	営業利益	15,334	100.0	20,353	100.0	5,019	32.7	71,442	100.0
	営業利益率	13.0%		15.7%		2.7P		14.3%	

## ■ コンサルティング

当第1四半期累計の売上高は、顧客のDXを支援するコンサルティングやシステムコンサルティングが増加し7,767百万円（前年同期比4.7%増）となった。営業利益は、前年同期に期初より収益性が高い案件が多かったため、前年同期に比べ45.8%減少し613百万円となった。

## ■ 金融ITソリューション

当第1四半期累計の売上高は、保険業や銀行業向け開発・製品販売及び運用サービスなど全てのサービスで増加し68,592百万円（同15.6%増）となった。良好な受注環境、生産活動、及び大型の製品販売の寄与により収益性が向上し、営業利益は10,312百万円（同67.3%増）となった。

## ■ 産業ITソリューション

当第1四半期累計の売上高は、製造・サービス業向けコンサルティングが減少したが、流通業向け開発・製品販売や製造・サービス業向け運用サービスが増加し46,470百万円（同2.4%増）となった。良好な受注環境、生産活動を背景に収益性が向上し、営業利益は5,190百万円（同20.8%増）となった。

## ■ IT基盤サービス

当第1四半期累計の外部顧客に対する売上高は、デジタルワークプレイス事業（※）やセキュリティ事業で増加し、内部売上高は、クラウドサービスやネットワークサービスなどが増加した。この結果、売上高31,957百万円（同7.6%増）、営業利益3,955百万円（同16.3%増）となった。  
※デジタルワークプレイス事業：企業文化、IT、オフィス空間など物理的環境という3つの要素を組み合わせ、従業員の経験価値の向上を高めるソリューション。

当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。

## 2. セグメント情報 ② セグメント別外部売上高

第1四半期累計	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比		前年度	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
コンサルティング	7,295	6.2	7,621	5.9	326	4.5	34,839	7.0
金融ITソリューション	58,695	49.8	68,027	52.5	9,332	15.9	252,367	50.3
証券業	24,186	20.5	27,400	21.2	3,214	13.3	100,309	20.0
保険業	13,745	11.7	16,711	12.9	2,966	21.6	64,874	12.9
銀行業	9,958	8.5	12,629	9.8	2,671	26.8	43,404	8.7
その他金融業等	10,806	9.2	11,285	8.7	479	4.4	43,780	8.7
産業ITソリューション	44,753	38.0	45,804	35.4	1,050	2.3	180,882	36.1
流通業	16,059	13.6	17,645	13.6	1,586	9.9	66,814	13.3
製造・サービス業等	28,694	24.4	28,158	21.7	△535	△1.9	114,068	22.8
IT基盤サービス	7,013	6.0	8,041	6.2	1,028	14.7	33,153	6.6
計	117,758	100.0	129,495	100.0	11,737	10.0	501,243	100.0

※ セグメントの内訳は、相手先業種別の売上高です。

## 3. 主要顧客別売上高

第1四半期累計	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比		前年度	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
野村ホールディングス(株)	14,192	12.1	14,799	11.4	607	4.3	60,579	12.1
(株)セブン&アイ・ホールディングス	12,019	10.2	13,090	10.1	1,071	8.9	49,109	9.8

※ 顧客別の売上高には、顧客の子会社に対するもの及びリース会社等を経由したものを含めています。

## 4. 外注実績

第1四半期累計	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比		前年度	
	金額 (百万円)	割合 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	割合 (%)
外注実績	34,522	29.3	39,064	30.2	4,542	13.2	150,635	30.1
うち、中国オフショア開発	5,195	15.0	7,122	18.2	1,926	37.1	23,213	15.4

※ 外注実績の割合は、売上高に対する割合です。

また、中国オフショア開発の割合は、総外注実績に対する割合です。

## 5. キャッシュ・フロー

第1四半期累計	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比		前年度
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,714	35,379	42,093	—	56,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,600	△7,860	△2,259	40.4	△16,826
（除く：資金運用目的投資※）	△4,848	△7,805	△2,957	61.0	△15,025
フリー・キャッシュ・フロー	△12,315	27,518	39,834	—	39,523
（除く：資金運用目的投資※）	△11,563	27,573	39,136	—	41,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,538	△21,367	△1,828	9.4	△73,106
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△31,609	4,787	36,397	—	△35,102
（除く：資金運用目的投資※）	△30,857	4,842	35,699	—	△33,301
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	126,693	127,988	1,294	1.0	123,200
現金及び現金同等物＋資金運用目的投資残高	155,034	157,567	2,533	1.6	152,743

※ 資金運用目的投資は、預入日から償還日までの期間が3か月を超える債券等への投資です。

## 6. 設備投資・研究開発費

第1四半期累計	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比		前年度
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
設備投資	6,360	6,462	101	1.6	26,276
有形固定資産	1,476	1,339	△136	△9.3	5,615
無形固定資産	4,884	5,122	238	4.9	20,661
研究開発費	610	679	68	11.2	3,665

## 7. 減価償却費

第1四半期累計	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比		前年度
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
有形固定資産	2,285	2,148	△136	△6.0	9,552
無形固定資産	5,120	5,665	544	10.6	20,875
計	7,406	7,813	407	5.5	30,427

## 8. セグメント別外部受注額 ① 受注残高

第1四半期末	前第1四半期末	当第1四半期末	前年同四半期末比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティング	9,268	9,954	685	7.4
金融ITソリューション	117,526	128,894	11,367	9.7
産業ITソリューション	82,501	83,708	1,206	1.5
IT基盤サービス	11,949	12,558	609	5.1
計	221,245	235,115	13,869	6.3
(うち、当期売上予定分)	219,523	228,872	9,349	4.3

期首	2019年3月期	2020年3月期	前期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティング	4,083	3,559	△523	△12.8
金融ITソリューション	141,574	154,930	13,356	9.4
産業ITソリューション	96,801	100,572	3,770	3.9
IT基盤サービス	14,295	14,609	314	2.2
計	256,754	273,672	16,917	6.6
(うち、当期売上予定分)	255,259	269,895	14,636	5.7

## ② 受注高

第1四半期累計	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティング	12,480	14,016	1,536	12.3
金融ITソリューション	34,648	41,991	7,343	21.2
産業ITソリューション	30,453	28,939	△1,513	△5.0
IT基盤サービス	4,667	5,990	1,323	28.4
計	82,249	90,938	8,688	10.6

I

2020年3月期第1四半期 決算概要（連結）

II

2020年3月期 業績見通し（連結）



## 2020年3月期 業績見通し（連結）

### 1. 業績予想及び配当予想

- 予想（2019年4月25日公表）に変更はありません。以下に再掲します。

	2019年3月期	2020年3月期	前期比	
	(実績)	(予想)	増減額	増減率
	金額 (億円)	金額 (億円)	(億円)	(%)
売上高	5,012	5,300	287	5.7
コンサルティングサービス	908	950	41	4.6
開発・製品販売	1,504	1,650	145	9.7
運用サービス	2,442	2,550	107	4.4
商品販売	156	150	△6	△4.4
営業利益	714	760	45	6.4
(営業利益率)	14.3%	14.3%	0.1P	
経常利益	724	770	45	6.3
親会社株主に帰属する当期純利益	509	550	40	8.0
1株当たり年間配当金（円）	30.00	30.00	—	—
第2四半期末（円）	15.00	15.00	—	—
期末（円）	15.00	15.00	—	—

※1 売上高の内訳は、サービス別の売上高です。

※2 2019年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、1株当たり配当金は、前年度の期首に株式分割が行われたと仮定して調整を行った値を記載しています。

## 2. セグメント別外部売上高予想

	2019年3月期 (実績)		2020年3月期 (予想)		前期比	
	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
コンサルティング	348	7.0	370	7.0	21	6.2
金融ITソリューション	2,523	50.3	2,660	50.2	136	5.4
証券業	1,003	20.0	1,100	20.8	96	9.7
保険業	648	12.9	660	12.5	11	1.7
銀行業	434	8.7	450	8.5	15	3.7
その他金融業等	437	8.7	450	8.5	12	2.8
産業ITソリューション	1,808	36.1	1,900	35.8	91	5.0
流通業	668	13.3	680	12.8	11	1.8
製造・サービス業等	1,140	22.8	1,220	23.0	79	7.0
IT基盤サービス	331	6.6	370	7.0	38	11.6
計	5,012	100.0	5,300	100.0	287	5.7

※1 セグメントの内訳は、相手先業種別の売上高です。

※2 当第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、2019年3月期実績は、当該変更後の区分による前年同期の数値を用いています。

### 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提（仮定）に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、ITサービスの市場需要、他社との競争、税制その他諸制度の変更などがありますが、これらに限定されるものではありません。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見通し等を常に見直すとは限りません。

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

***Share the Next Values!***